

STROKE2026 ランチョンセミナー 1-10

脳卒中後てんかん Up To Date

座長

国立循環器病研究センター 脳神経内科

猪原 匡史 先生

演題・演者

脳卒中後てんかんの脳灌流画像の活用

戸田中央総合病院 脳神経外科・脳血管内治療科

山崎 圭 先生

演題・演者

脳卒中後てんかんの脳画像研究

Department of Clinical and Experimental Epilepsy,
UCL Institute of Neurology, University College London

福間 一樹 先生

●日時・会場

2026年 3月12日(木)
12:00~13:00

第10会場 (大阪国際会議場(グランキューブ大阪) 10F 会議室1009)
〒530-0005大阪府大阪市北区中之島5丁目3番51号

※本セミナーの整理券配布はございません、先着順でのご入場となります。

共催 STROKE2026/PDRファーマ株式会社
後援 日本脳神経核医学研究会/日本核医学会

日本脳神経核医学研究会及び日本核医学会入会のすすめ

日本脳神経核医学研究会は、日本核医学会の分科会として、脳核医学に関する基礎および臨床研究の推進とその普及をはかり、それを通じて我が国の学術文化の発展に寄与し、国民の保健と福祉の向上に資すると共に、国際協力につとめることを目的として平成12年11月3日に発足しました。脳核医学の発展には、放射線科や核医学科において検査を実施する医師や技師に加えて、脳神経外科、神経内科、精神科など臨床診療に携わる医師、装置や医薬品の開発を行う物理工学、薬学、化学などの基礎研究者の協力が不可欠です。本研究会は、これらの学際的な領域の医療関係者や研究者を対象に、セミナーや講演会などを開催して、脳核医学の幅広い普及をめざします。また、さまざまな課題に対応するために、ワーキンググループを設置して議論を深めていく予定です。

研究会の会員相互の情報交換には、インターネットを活用して幅広く情報を提供していきたいと考えています。本研究会が主催、共催する行事や関連研究会の案内もホームページでご覧いただけます。会員が情報を共有するとともに、外部に向けて発信できる新しいタイプの研究会を指向して活動を行っていききたいと考えています。

この趣旨にご賛同いただき、核医学の発展のために、是非本研究会、学会にご入会いただきますようお願い申し上げます。

詳しくはホームページをご覧ください。 <http://www2.convention.co.jp/jcnn/>

日本脳神経核医学研究会事務局

〒100-0013 千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞ヶ関ビル18F 日本コンベンションサービス株式会社内
Tel:03-3508-1243 Fax:03-3508-1302 E-mail:infojcnn@convention.co.jp

